

令和4年度の振り返り

コロナ禍で必要なコロナ特化求人対応を継続する一方で、看護職確保に向けた事業展開を推進しました。前年度1月から開始した看護師等再就業支援事業の一つである就業・定着奨励金支給の周知に努め、プラチナナース就業継続支援事業への参加者増を図りました。同時に、就職相談・看護技術体験を主とした『看護のお仕事応援フェア』を開催し、多くの参加者を集め、再就業や就業継続を支援しました。また、コロナ禍で実習が不足した新人看護職に焦点を当て、講義だけの3日間研修から実習を取り入れた7日間研修に変更し、臨床適応を支援しました。

東京都ナースプラザ所長
佐藤 浩子



事業概要

東京都内で看護業務に従事する看護職員の質・量を確保する。

● 就業の促進

- ・ ナースバンク事業
- ・ 看護職員地域確保支援事業
- ・ 看護師等再就業支援事業

● 定着の促進

- ・ 研修事業
- ・ 看護職員定着促進支援事業
- ・ プラチナナース就業継続支援事業

● 普及啓発の推進

- ・ 普及啓発事業



主な取り組み

● ナースバンク事業

- ・ 求人求職相談の充実による就業促進
- ・ 多様な働き方を支援する取組の推進

● 研修事業

- ・ 就業意欲を高める研修の充実
- ・ 定着促進への研修科目・内容の充実

● 普及啓発事業

- ・ 一日看護体験学習実施
- ・ 「やっぱり看護が好き」情報誌発行

● 看護職員地域確保支援事業

- ・ 復職支援研修「病院体験コース」「施設体験コース」

● 看護職員定着促進支援事業

- ・ アウトリーチ型支援（中小病院巡回訪問）の実施
- ・ アウトリーチ研修・ネットワーク研修の開催支援

● プラチナナース就業継続支援事業

- ・ プラチナナース就業促進に関するセミナー・職場体験会・就職相談会の開催

● 看護師等再就業支援事業

- ・ 東京都ナースプラザからの情報発信強化
- ・ 就業・定着奨励金支給事業